

## 住工共生について（工業）

### 1. 趣旨

本市では、市内の工場等の操業環境を維持し、周辺住民との良好な関係を築き、既存企業の定着を促進することを目的として、「枚方市住工共生環境対策支援事業補助金」制度を設けているが、交付実績がなく、事業者のニーズに沿った支援へと見直しが必要である。

### 2. 土地利用における課題について

**準工業地域** 主として環境を悪化させない工業の利便を増進する地域

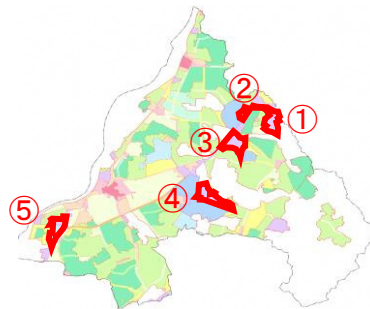
- 工場（軽工業等）、住宅
- × 危険性・環境悪化が大きい工場

**工業地域** 主として工業の利便を増進する地域

- 工場、住宅
- × 10,000 m<sup>2</sup>を超える店舗、学校、病院、ホテル 等

⇒ 住居地域と工場等がある産業地域の混在（住工混在）が発生

<住工混在が発生している可能性のあるエリア>



- ① 長尾家具町地区（準工業）
- ② 高野道地区（準工業）
- ③ 招提大谷地区（準工業）
- ④ 大峰地区（準工業）
- ⑤ 出口地区（準工業・工業）

①～⑤各エリアにおいて、工業系の土地利用が減少、住宅系の土地利用が増加傾向

⇒ 住工混在は操業環境悪化による工場の廃業や市外移転を引き起こす恐れがあり、本市の持続的な経済成長の妨げになり得る。

### 3. 枚方市住工共生環境対策支援事業補助金

企業団地からの意見を受け、平成30年度に制度を創設。騒音・振動・臭気を低減する設備の導入等を行った際の対象経費の2分の1を補助（上限500万円）

#### 要件

- 主として製造業を営む中小企業者
- 本市の工業専用地域、工業地域、準工業地域で工場等を操業
- 近隣住民又は騒音等の影響を受けていると考えられる者から、騒音等に関する苦情申立てを受けている
- 騒音等の影響を強く受ける測定地点における測定結果がそれぞれ騒音規制基準値、振動規制基準値又は悪臭規制基準値以内である
- 市税を滞納していない

《現状》・平成30年度の制度創設以後、交付実績0件  
 ・市内の工業・準工業地域において苦情が発生している

#### 《今後の取組》

ニーズに沿った支援を行うため制度の見直しを行う  
 （アンケート実施により課題・ニーズを把握）

#### <参考>府下の住工共生関係補助金制度の導入状況について

調査に対し回答のあった34自治体中、7市で導入済み（うち2市は廃止）

#### ○対象要件

自治体名	規模	業種	地域	苦情
豊中市	規定なし	規定なし	工業地域・準工業地域	不要
高槻市	中小企業	製造業	市内全域	不要
吹田市	規定なし	製造業	市内全域	不要
守口市	中小企業	製造業 他業種指定あり	市内全域	不要
東大阪市	規定なし	モノづくり企業	市内全域	必要
枚方市	中小企業	製造業	工業専用地域・工業地域・準工業地域	必要

#### ○補助内容

自治体名	環境対策	補助率	上限
豊中市	騒音・振動・悪臭	3分の2	300万円
高槻市	騒音・振動・悪臭	2分の1	500万円
吹田市	騒音・振動・悪臭	2分の1	500万円
守口市	周辺住民の生活環境保全・改善	2分の1	25万円
東大阪市	騒音・振動	2分の1	300万円
枚方市	騒音・振動・悪臭	2分の1	500万円

## 住工混在に係るアンケート調査へのご協力について（お願い）

枚方市では、市内の工場等の操業環境を維持し、周辺住民との良好な関係を築き、既存企業の定着を促進することを目的として、「枚方市住工共生環境対策支援事業補助金」制度を設けています。

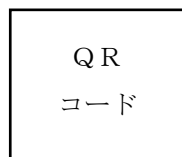
補助制度創設から5年目を迎え、事業者の皆様の現状や課題などを改めて調査し、制度内容の検討を行うため市内で工場等を操業する事業者の皆様を対象に、下記のとおりアンケート調査を実施いたします。

ご多用中、大変恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 1. 回答方法

以下のいずれかの方法でご回答ください。

- ① QRコードよりご回答ください。



- ② 回答用紙へご記入のうえ、ファクスまたは電子メールでご回答ください。

（ファクスの場合） 072-841-1278 枚方市商工振興課宛

（電子メールの場合） shokou@city.hirakata.osaka.jp

### 2. 回答期間

令和4年(2022年)7月15日(金)～8月15日(月)

＜アンケート実施主体・問合せ先＞

枚方市 観光にぎわい部 商工振興課（枚方市産業振興対策審議会事務局）

〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目1番20号

TEL:072-841-1325 / FAX:072-841-1278

E-mail:shokou@city.hirakata.osaka.jp

## 住工混在に係るアンケート（案）

業種：（ ）例：プラスチック製品製造業等  
資本金：（ ）円 / 常時雇用する従業員数：（ ）人  
立地場所：（ ）例：大垣内町2丁目等

### Q 1. 周辺住民等との関係について

良好・まあ良好・普通・少し悪い・悪い・関わりがない・周辺に住宅等はない

### Q 2. これまでに周辺住民等から騒音・振動・臭気等について苦情等を受けたことはありますか

ある・ない ⇒ 「ない」と答えた方はQ 4へ

### Q 3. 具体的な苦情等の内容について教えてください

騒音・振動・臭気・その他（ ）

### Q 4. 騒音等を軽減するため設備投資等を実施したことはありますか（実施予定を含む）

設備投資をした・改修工事をした・検討中・実施しておらず予定もない・  
その他（ ）

### Q 5. 実施・検討にあたりハードルとなった(なる)ことがあれば教えてください(複数選択可)

費用・時間・社内の理解が得られない・適した設備等がない・特にない・  
その他（ ）

### Q 6. 現在の貴社における騒音等の状況について、改善が必要だと感じますか

感じる（騒音・振動・臭気・その他（ ））・感じない

### Q 7. 枚方市住工共生環境対策支援事業補助金についてご存知ですか

補助内容や要件まで知っている・聞いたことはあるが詳しく知らない・知らない  
⇒ 詳細について同封の「募集案内」をご覧ください

### Q 8. 上記補助金について活用しづらいと感じる点があれば教えてください（複数選択可）

補助率が低く自己負担が大きい・補助上限額が低い・中小企業限定・対象地域限定・  
周辺住民等から苦情を受けていることが要件・規制基準値以内で操業していることが要件・  
特にない・その他（ ）

### Q 9. 上記補助金の活用及び今後の騒音等対策への意向について教えてください

補助金を活用し騒音等対策に取り組みたい・  
補助金の要件が合えば騒音等対策に取り組みたい(現行制度は要件が合わない)・  
補助金の有無に関わらず騒音等対策の実施予定はない・その他（ ）

### Q 10. 市の補助金等の情報をどのように入手していますか（複数選択可）

市ホームページ・市役所窓口・商工会議所・税理士等・金融機関・その他（ ）

### Q 11. その他、ご意見・ご要望等がありましたらご自由にご記入ください

[ ]

ご協力ありがとうございました。